(別 添)研修カリキュラム・・第2回

<基本研修>

日程	科目	中項目	時間	講師
	重度障害児・者等の 地域生活等に関する 講義	・障害者総合支援法と関係法規 ・利用可能な制度 ・重度障害児・者等の地域生活 等	9:30~ 11:30	茨城県障害福祉課 自立支援 G 担当 片岡 清美 氏
【1日目】 (各 9:00 から受付)	喀痰吸引等を必要と する重度障害児・者 等の障害及び支援に 関する講義	・人工呼吸器について ・人工呼吸器に係る緊急時対応 ・喀痰吸引概説 ・口腔内、鼻腔内、気管カニューレ内部の吸引 ・喀痰吸引の手順、留意点等 ・健康状態の把握 ・経管栄養概説 ・経管栄養の手順、留意点等 ・食と排泄(消化)について ・胃ろう(腸ろう)と経管栄養	12:30 ~ 16:30	・医療活護ステー理者 に関うを表して、一・公女・大学を表して、一・公女・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・
【2日目】	緊急時の対応及び危 険防止に関する講義	・呼吸異常時の症状、緊急時対応・喀痰吸引のリスク、中止要件、緊急時対応・経管栄養のリスク、中止要件、緊急時対応緊急時対応	9:30 ~ 11:00	・公益社団法人 茨城県看護協会 鹿嶋訪問看護ステー ション 管理者 畑山 緑 氏
(各 9:00 から受付)	試験	講義修得試験	11:10 ~ 11:50	
	喀痰吸引等に関する 演習	・喀痰吸引(口腔内)・喀痰吸引(鼻腔内)・喀痰吸引(気管カニューレ内部)・経管栄養(胃ろう・腸ろう)・経管栄養(経鼻)	12:50 ~ 15:30	中島由美子氏

※試験の不合格者の再試験がある場合は、15:30~研修会場で行う予定です。

く 実地研修>

ケアの種類	実施回数	指導者
口腔内の喀痰吸引	指導看護師等による評価(所定の判断	
 鼻腔内の喀痰吸引	基準) により、問題ないと判断される	
开准F107~日次次 J1	まで実施。	
気管カニューレ内部	※評価を行う際には、利用者の意見を	実地研修指導者
の喀痰吸引	聴取することが可能な場合は、利用者	(看護師等)
胃ろう又は腸ろうに	の意見も踏まえた上で評価を実施。	
よる経管栄養		
経鼻経管栄養		

- ※実地研修の日程については、受講者の希望日程に基づき、各事業所が実地研修指導者へ 連絡を取り、日程を調整、決定してください。
- ※日程が決まりましたら、実地研修申込書を事務局へ郵送し、研修を行ってください。

- (実地研修申込書には ①計画書 ②同意書(写) ③医師指示書(写)

 - ④確認試験合格通知書(写)
 - <u>⑤指導看護師特定の者研修修了書(写)</u>を提出願います。)